

## 山椒は小粒でもぴりりと辛い!

### ●「志木麗和会」総会・演奏会・懇親会に出席して!

先週 23 日の午後は「志木麗和会」の総会等があり、同窓会本部を代表して参加させていただきました。総会は7人の会員、2人の来賓で開催されました。

### ■総会 13:20~15:10

会場はマルイ 8 階の志木市民会館仮設会議室にて、村田昌市事務局長 (22 回) の進行で総会が始まり、金子亮一会長 (18 回) から「志木麗和会は2001年の設立で24年が過ぎました。本日は同窓会本部から香田副会長、ドイツ在住のオーボエ奏者・渡辺克也様 (37 回) にご出席いただき、総会・演奏会を開催いたします。人口 75 千人と小さい町のため会員数も限られています。会員の交流と活動を通じて市の発展に寄与してまいります。」とのご挨拶がありました。

来賓挨拶に続いて「志木麗和会令和6・7年活動報告」があり、昨年11月16日の総会・懇親会、今年7月の暑気払い、本部同窓会事業や各地域同窓会総会等への出席など10の活動について報告がありました。

続いて、私から「浦高同窓会報告」として創立130周年記念事業「浦高未来プロジェクト」、共学化問題の現状と今後、人工芝プロジェクトの現状、浦高生によるオリエンテーションの見直しなどを報告し、最後に春日部地区浦高会・25周年記念誌の紹介もしました。

続いて会員の坪井武信様 (22 回) から「建築を設計管理するときを考えていること」というテーマで、主に志木市内の建築物での設計管理の視点についてご講演がありました。坪井様は、浦高から早稲田大学建築学科を卒業され、京都の川崎清+環境・建築研究所で26年間勤務され、2002年に坪井建築設計事務所を設立されて独立。



志木市消防団第5分団車庫、2021年完成



志木第二学童保育クラブ保育室(50畳)、2015年完成

志木市総合振興計画審議会委員や川崎市都市景観審議会委員などを歴任され、現在は神奈川県バリアフリーアドバイザー、志木市景観アドバイザーを務められていらっしゃいます。公共施設の建築においては、木を使った内装と用途に合わせた使いやすさ、外観では周辺地域との調和またはシンボル性を大切にされています。◇ ◇

### ■オーボエ演奏会 15:15~15:50

渡辺克也様 (37 回) によるオーボエ演奏会では、渡辺様の軽妙なお話とオーボエの素晴らしい演奏を堪能させていただきました。渡辺様のお父様のご実家が志木市にあったそうです。会員の奥様たちも参加され11名で贅沢に拝聴しました。[写真下は渡辺克也様]



曲目は、映画音楽の大巨匠であるエンニオ・モリコーネが映画「ミッション」のために書き下ろした作品の中の一曲「ガブリエルのオーボエ」。続いて戦争が続いているウクライナの国旗は青と黄の二色で、青は澄んだ空の色であり、黄は豊かに実る小麦を表していると言われています。そんなウクライナ出身のレインゴリト・グリエール作曲の「無言歌」。イタリアの作曲家ヴィットーリオ・モンティの「チャールダッシュ」、元々はマンドリンのために書かれた曲で、木管楽器では超絶技巧の曲で、渡辺様の息づきが凄い。そして最後は「浦高高校校歌」でした。[ご婦人方も参加]



### ■懇親会 16:10~18:10

懇親会は近くの居酒屋「うみ道楽」に8名が参加して開催されました。それぞれの自己紹介や活動報告もあり、あっという間の2時間でした。村田事務局長から



「志木麗和会は山椒は小粒でもぴりりと辛い、家族的な雰囲気です」のご挨拶がありましたが、まさにその通りでした。感謝!